

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1 教育課程 学習指導	①生徒の学習意欲を高め、進路実現を図るセメスター制の教育課程編成と組織的な授業改善に取り組む。 ②課題研究等を見直し、課題解決力や表現力を高める探究活動の充実を図る。	①年次進行型セメスター制教育課程の完成に向けた諸課題を解決し、新教育課程を活用した学習指導や履修指導に取り組む。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた組織的な授業改善を推進する。 ②課題研究等の内容を改善し、課題解決力やプレゼンテーション能力の向上を図る。	①1)年次進行型セメスター制教育課程編成について、生徒の進路意識調査の結果をもとに、教科・系列等関係部署と連携を密にしながら、完成に向けより適切なものを編成する。 ① 2)教科の枠を越えたチームを編成し、主体的・対話的で深い学びを支える授業について研究し、その成果を学校全体で共有する。 ②課題解決能力やプレゼンテーション能力を高め、表現力と探究活動の充実を図る。	①1)生徒の多様な進路希望の実現につながる、完成年度に向けた年次進行型セメスター制教育課程の編成及び運用ができたか。 ①2)学校全体で組織的に授業改善に取り組むことができたか。(校内研修や研究授業、研究協議の開催数) ②課題研究等における発表方法の工夫・改善や発表する参加者数が増えたか。
2 生徒指導・支援	①部活動を活性化させ、生徒の責任感や協働力の涵養を図る。 ②専門家と連携し、生徒の社会的自立を促す、きめ細やかな生徒指導・支援の充実を図る。	①生徒の主体性を重視し、部活動等を活性化させ、責任感や協働力の涵養を図る。 ②スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを活用した教育相談体制を整備し、一人ひとりの生徒に応じた組織的支援の充実を図る。	①部活動紹介や体験入部等のプログラムを通じて、入部しやすい環境を設定する。また生徒会が主体となって、部活動等を学校全体の取組となるようにする。 ②生徒の情報を共有し、ケース会議等を適宜開催して、組織的に生徒支援を行う。	①部活動の入部率を上げることができ、前年度に比べ生徒の部活動定着率を維持することができたか。また部活動等を活性化することができたか。 ②ケース会議等を適切に開催し、具体的な生徒支援につなげることができたか。
3 進路指導・支援	生徒が主体的に進路を考え、実現に向けて必要な能力と態度を育む指導・支援の充実を図る。	生徒が主体的に進路を選択できるよう、外部教育力の活用をすすめる、生徒の学力・進路希望を適切に把握し、ガイダンス機能を充実させる。また、キャリア教育の一環として、規範意識の向上を図る。	1)外部講師による教員向け研修会を実施し、ガイダンスを充実させる。 2)生徒に対する十分な説明と広報行い、校内での学習や校外での体験活動等の充実を図る。 3)校内・校外におけるルールとマナーの重要性を様々な機会を設けて徹底させる。	1)教員向け研修会の成果を生徒との面談に活用し進路選択に役立てることができたか。 2)インターンシップ、仕事のまなび場等の参加者数が増えたか。 3)ルールとマナーを守りキャリア教育としての規範意識が向上したか。
4 地域等との協働	地域との交流や協働を深め、信頼され開かれた学校づくりを推進する。	学校運営協議会の円滑な運用を図り、地域や保護者等との交流や協働を深め、より信頼される開かれた学校づくりをすすめる。また、学校の魅力を発信することによって、地域に信頼される学校づくりを実行する。	1)学校運営協議会の組織を機能させ、地域行事やボランティア活動等への生徒参加や地域との連携を推進し、生徒の教育活動に生かす。 2)ホームページによって、本校教育活動を円滑に発信できるよう整備にあたる。	1)地域行事やボランティア活動に参加する生徒が増え、地域貢献を通じた教育活動の充実が図られたか。 2)ホームページの円滑な更新に向け校内整備ができたか。(ホームページ更新月3回以上)
5 学校管理 学校運営	職員の教育力や事故・不祥事防止に係る取組を効果的に実施し、協働意欲と組織力の向上を図る。	災害時の安全対策の充実を図り、生徒の防災意識を高める。不祥事防止研修等を充実させ、職員の資質向上に向けた取り組みを効果的に実施し、組織的な課題解決力の向上を図る。	1)学校と地域が連携した防災訓練やD I G研修を実施し、防災教育の充実を図る。 2)職員の資質向上や不祥事防止に向けた研修をより有効なものとなるよう工夫し、計画的かつ継続的に行う。	1)年2回以上の避難訓練や地域と連携した防災訓練等を実施し、職員や生徒の防災意識を高めることができたか。 2)職員の事故・不祥事を未然に防止することができたか。点検シート等を活用し職員の資質向上効果が見られたか。